

# 安全パトロールに女性も参加しています！



2020年4月から新しい取り組みとして、社内安全パトロールに女性事務職員の参加を始めました！毎日現場にいる職員には見つけられないような危険箇所を「外の視点」から見つけることを目的としています。

また、普段はあまり見る事ができない現場を直接「見て・聞いて・知る」ことによって、事務方の業務をより良いものにすることができます。

実際に今月4月の安全パトロールに参加した女性職員の声をご紹介します。

## ■財務部 経理課 女性職員

完成した構造物、建物は普段の生活の中でも見る機会がありますが、建設途中の様子を見ることは、この業種だから体験できることなので、とても貴重な経験です。初めて見る大きな重機は、思わずすごい！と驚きました。

パトロールに行くたびに現場の雰囲気が変わるので、その時々に応じた危険箇所があり、万が一に備えて、あらゆる角度から安全を確保することが大切だと再確認できました。

現場員となかなか会う機会がないので、パトロールを通じて生まれるコミュニケーションも大切にしていきたいです。今後も現場のサポートに役立つよう努めたいと思います。

## ■財務部 総務課 女性職員

今回初めて、安全パトロールに参加しました。普段は受付業務をしていますが、実際に現場を見ることによって、日頃、共通の声掛けとして行っている「ご安全に」という言葉の大切さを知ることができました。

土木部職員の先輩からも、現場の説明やどんな危険が考えられるかを教えていただき、とても勉強になりました。

少しの見落としが事故に繋がる可能性が大きいので、常に安全に気を配り、工事が無事に終わることができるよう、これからの安全パトロールも気を引き締めて行いたいと思います。

＼ ピンクの安全ベストが目印です！ ／

